指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成26年度 上半期(4月~9月) の管理運営状況)

施設名	秋川体育館・中央公民館	指定管理者	あきる野市体育・文化施設運営事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)
	開館日数(日) 務の 延べ利用者数(人)		開館日数(日)	335	335	100.0%
業務の			230,000	255,787	111.2%	
	事業	事業開催必須事業(回)回数自主事業(回)		72	72	100.0%
	回数			730	747	102.3%
1			指定管理料 (円)	46,069,412	46,069,412	100.0%
	収入	利	用料金収入(円)	14,495,980	13,162,610	90.8%
		自	主事業収入(円)	13,532,600	8,104,663	59.9%
		そ	の他の収入(円)	0	0	_
			収入計(円)	74,097,992	67,336,685	90.9%
収支状況	支出 —		人件費 (円)	25,841,161	22,570,424	87.3%
		維	寺管理経費(円)	42,676,551	41,766,544	97.9%
		自主	事業関係経費 (円)	5,580,280	6,649,996	119.2%
		そ(の他の支出(円)	0	0	_
			支出計 (円)	74,097,992	70,986,964	95.8%
	収	支(収)	入一支出)(円)	0	$\triangle 3,650,279$	_

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】

○開館日数に関して

臨時休館等なく予定通りの開館 日数となりました。

○利用者数に関して

【秋川体育館】

個人利用者数は、28,154人、団体利用者数は、133,272人で前年比 113.9%と順調に増加しています。

【中央公民館】

利用者数は、94,361 人で前年比 109.0%と順調に増加していま す。

【事業の実施状況について】

○必須事業として毎週月曜日に 親子体操教室(無料)、隔週金曜 日にエクササイズ(ビギナー講 習受講者を対象)を実施しまし た。

○自主事業教室は 20 教室で全 747 回実施致しました。参加者 数は 6,415 人となりました。

【収支状況について】

○利用料金収入は前年度に比べ4月だけ減少しました。平成25年2月及び3月に受付した4月以降の使用に伴う利用料金を指定管理者移行に伴い、4月に指定管理者の収入としたことがます。1月は前年同水準、しています。自主事業収入は計画を下回りましたが、前年度に比べ大幅に増加しました。

○支出に関して

サービスの水準を維持または向上しつつ、業務の効率化を図り、 人件費及び清掃業務費を縮減できました。維持管理経費に含まれる光熱水費について、1利用者あたりのエネルギーコスト前年比は、重油98.6%、電気97.9%、LPG85.7%、水道126.2%でした。水道コストの増加は漏水が原因です。日々のメーター検針から使用量の確認を徹底していきます。

全体的に縮減効果が得られた分野は、今後も継続できるように努

めていきます。 ○物販・教室等は自主事業収入 及び自主事業関係経費に含まれ ています。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日が増えたことにより大幅に 利用者数が増加しています。今後 もサービスの向上に努め、利用者 の増加を図ってください。

【事業の実施状況について】 市民ニーズに合った事業を継続す

るとともに、高齢者や障がい者を 対象とした教室を増やすなど、事 業の展開に努めてください。

【収支状況について】

開館日数が増えたことにより維 持管理経費が増加、また、施設利 用者が増え、自主事業教室の開催 が抑えられたことによりマイナ ス決算となっています。自主事業 収入自体の増加は評価できます が、目標値は十分に精査して計画 を立ててください。今後はサービ スの低下を招かないよう経費の 節減に取り組み、次年度プラス決 算となるよう努力してください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者 アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行ってい る	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を 適切に行っている	各種点検結果報告 書、実地	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っ ている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
雅行目垤	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュア ルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が 適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュア ル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務 など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
	ホームページ等により施設の情報の公開に努めて いる	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュア ル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者 アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的 な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管 理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的 に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホ ームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置してい る 4人	人員配置計画、実 地、出勤簿	4 人 適正・要改善	適正・要改善

人員配置 · 人材育成等	事業計画書どおりの職員の指導育成や 研修を行っている	2回/年	研修マニュアル	実施回数 2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めて いる	16%	人員配置計画	17% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなさ れている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努 めている		事業報告書、日報、 月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量 など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「 適 正 」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

施設利用者数(自主事業教室参加者を除く)は 255,787 人で前年比 112.0%増、秋川体育館の利用者数は前年比 113.9%、中央公民館の利用者数は前年比 109.0%となりました。前年より開館日数を拡大し利用機会が増えたこともあり、全体的に利用者数を増加させることができました。秋川体育館の個人利用者数は、第 2 トレーニング室及び弓道場、団体利用者数は、第 1 トレーニング室及び剣道場が増加しています。

【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】

利用者推移		平成24年度	平成 25 年度	平成 26 年度
施設利用者	体育館	157,847	141,698	161,426
	公民館	85,063	86,597	94,361
自主事業教室参加者			2,426	6,415
総合計		242,910	230,721	262,202
前年比		_	95.0%	113.6%

収支状況では自主事業収入、特に教室事業の収入増加を目的とした取組を継続して行っていきます。 緊急時対応に対する訓練として、7月に中央公民館の一室にて施設全体のスタッフを対象として AED 講習会を行い、危機管理に対する意識を高めました。

秋川体育館に清掃ロボットを導入し、館内の美化向上にも努めています。

今後も市民の皆様がより快適に安心して利用できる施設を目指した運営を心掛けてまいります。

市による所見(指摘事項など)

開館日数の拡大や自主事業の取組で大幅に利用者の増加が図られました。高齢者や障がい者を対象とした事業を増やすなど、今後の事業の展開に努めてください。収支状況は開館日数を増やしたことにより維持管理経費が増加し、マイナス決算となっています。利用者へのサービスを低下させることのないようニーズに合った人員配置及び十分な施設管理を行い、経費の節減に努めてください。また、利用者が増える中、創意工夫した自主事業教室の開催を計画し、今後も利用者に安全で快適に施設を利用していただけるよう、徹底した施設運営を心掛けてください。